

杉並安全・安心タクシー、出発！

10月13日（月曜日）午前10時30分、杉並区役所中棟玄関前では、ボディに「STOP 母さん助けて詐欺 振り込む前に息子さんに確認を」、「空き巣を見逃さない」とラッピングが施されたタクシー4台の出発式が行われました。

杉並区では、昨年の空き巣発生件数が196件で都内ワースト2位、特殊詐欺の発生件数は126件でワースト3位となっています。特殊詐欺の被害額も3億4700万円あまりとなり、その対策が喫緊の課題となっています。

このような状況の中、区内に営業所を持つ第三コンドルタクシー株式会社（高円寺南5-15-3）の協力により、区内を中心に運行する車両にラッピングを施し、防犯への注意喚起、防犯意識を高める取組を行うことになりました。ラッピング車両は、4台で、乗客や通行人の目にふれることで、防犯意識を高め、特殊詐欺などの被害を減らそうとするものです。このような民間車両による啓発活動は、練馬警察署が平成25年12月18日に、同じくコンドルタクシーグループの協力でスタートしていますが、全国的にもめずらしい取組です。



13日午前10時30分、区役所中棟玄関前では、田中良区長や杉並警察署長、コンドルタクシーグループ代表など関係団体のメンバー200名ほどが集まり、安全・安心タクシーの出発式が行われました。出発式では、田中区長が「区役所や警察、地域防犯団体、民間企業の力を結集して、地域の安全と安心を築いていきましょう！」とあいさつしました。

